

心の輪 11R



『松井秀喜-5打席連続敬遠-』という資料を通して、「正々堂々とは？」について考えました！



ルール違反ではないし、勝つための作戦だから問題はないはず。

そういえば、この間のサッカーW杯でのポーランド戦でも、日本のパス回し作戦が問題になっていたな。

でも、松井選手に真正面から勝負していない。これって、正々堂々戦ってたと言えるのかな？正々堂々ってそもそも何だ？

最初は賛成だったけど、もし自分が試合のためにずっと練習してきたのに、フェアじゃない試合だったら、とても残念なんだろうなと思った。「正々堂々というルールがあったら…」と思った。

立派な作戦だし、ルールを破っているわけではないから、正々堂々の勝負ではあるけれど、やっぱり不平等で良くないと思う。

確かに、正々堂々戦うということも大切だけれど、敬遠ということは、それだけすごい人と思われて一目置かれているのだから、かわいそうというのは違うのかなと考えた。作戦も技術の内だと思った。

自分はこの作戦に反対です。何故かという、5回連続で敬遠するのはあまり良いとは思わないし、高校野球は熱く正々堂々と戦うなどのイメージがあるので、やっぱり正々堂々と勝負した方が格好良いなと思ったからです。

『フェア』といっても、どちらのチームからしても大事な試合なので、正々堂々とやって負けるよりは、「逃げる」というのもありだと思いました。



saying この人のひと言

貴方の心が正しいと感じることを行いなさい。
行えば非難されるだろうが、行わなければ、やはり非難されるのだから。

(アメリカ合衆国第 32 代大統領夫人 エレノア・ルーズベルト)

今日のキーワードは、『正々堂々』や『フェア』でした。私はこの作戦に賛成でした。でも、その中でもやっぱり正々堂々と勝負した方がいいと思いました。みんなとフェアに試合した方が、悔いの残らない試合になると思います。

正々堂々と言ったって、じゃあ正々堂々と投げてどんどん打たれるよりは、敬遠する方が点を取られにくいから賛成です。ルールに則ってフェアプレーをしているんだから、別に何も問題はないと思います。

ルールは守っていても、「正々堂々じゃない」と反対する人もいることが分かった。勝つためには仕方がないと思って賛成にしたけど、少しかわいそうだなと思った。

『正々堂々』とは、私は、自分たちのチームで考えた作戦を、自分たちらしく戦うことだと思った。フェアはお互いのチームがフェアになるためにいいと思った。